

嘉田知事と歌手・加藤登紀子さんが来訪

石積み散策でホッとひと息

お正月明けの1月9日、嘉田滋賀県知事と歌手の加藤登紀子さんが、海津の石積みやイケの視察においてになりました。

「琵琶湖周航の歌」でも知られる加藤さんは、環境問題への造詣も深く、昨年9月には「滋賀ふるさと大使」にも就任されています。

当日は、知事自ら加藤さんを県内各地に案内され、滋賀の良さをもつともっと加藤さんに知つていただき、「滋賀ふるさと大使」のお仕事に、役立てていただこうという企画の一環でした。

おふたりは和氣あいあいと雪が少し残る湖岸と石積み、橋板、イケなどを散策されました。

お正月明けの1月9日、嘉田滋賀県知事と歌手の加藤登紀子さんが、海津の石積みやイケの視察においてになりました。

「琵琶湖周航の歌」でも知られる加藤さんは、環境問題への造詣も深く、昨年9月には「滋賀ふるさと大使」にも就任されています。

当日は、知事自ら加藤さんを県内各地に案内され、滋賀の良さをもつともっと加藤さんに知つていただき、「滋賀ふるさと大使」のお仕事に、役立てていただこうという企画の一環でした。

第1号 平成22年2月発行
編集：海津西浜知内地域文化的景観まちづくり協議会



「現在のような机の上の設計が押し付けられた作り方ではない、住民が力を合わせ、その場での判断を大事にした造形が懐かしい想いを起こせるのでしょうか」という加藤さんのイケをご覧になつての感想に、風景と人とのつながりの大切さを改めて知らされました。

楽しそうな知事の笑顔に、このあたりを「第二のふるさと」と普段からおっしゃっている知事の発言が思い起されます。加藤さんは、海津の入り江の穏やかな冬景色を、興味深く見入っておられました。

西浜の石積み
三十六景 其の1
海津の石積み

延々と続く石積み、
それらは形も石の種類も
積み方も様々です
お城のように

当時の権力者が
一齊に工人を集めて
造つたものではなく、
人々と続く民衆の
努力の結晶が
このようなく
現れているのでしよう。
その様々な形の中にこそ
海津町衆の、今まで続く
ふるさとへの愛着を
汲み取ることができます



セビア色の風景を見つけて・・・ 「海津町歩き」に参加しよう！

海津西浜知内地域文化的景観まちづくり協議会では、3月13日に「海津町歩き」を開催いたします。町歩きには、昔の町並みの専門家として、滋賀県立大学の濱崎一志先生が、写真撮影の先生として、写真愛好家中川泰夫先生（マキノ東小学校前校長）のお二人が同行して下さいます。

当日は、大正～昭和初期に撮られた現地の風景写真をご用意します。その当時に撮られた場所やそのアングルを探してみるゲームも行います。お子さんはもちろん、親御さんたちも奮ってご参加下さい。使用する写真（絵葉書）は記念品としてお持ち帰りいただきます。

◎ 日 時 3月13日（土）午後1：30～4：30

◎ 集合場所 マキノ東小学校正門前（お車の方は、小学校裏の駐車場をご利用下さい）

◎ 参 加 費 無料

◎ どなたでもご自由に参加頂けますが、記念品準備の都合上、担当 本田まで、

電話又はメールでご連絡下さい。TEL 27-0062 メール info@hondakenchiku.com

※個人のプライベート空間に関わる撮影はご遠慮下さい。

「海津大崎桜ガイド研修会」のご案内



海津大崎の桜の時期に運行される臨時シャトルバス「海津大崎・桜ガイド」にご協力ください！
シャトルバスの車中で、桜のことやら、海津のことやら、あなたの言葉で地域の魅力を紹介して
みませんか。ご協力いただける皆さんを対象に下記の日程で研修会を開催します。ベテランの方も、
初心者の方も一緒になっての“わいわい・がやがや”的な和気あいあいの研修会ですので気軽にご参
加ください。中学生・高校生も大歓迎、地域や年齢（？）を越えて

みんな一緒に“桜ガイド”をしよう！

【日 程】

第1回：3月14日（日） 午後1時30分～
マキノ土に学ぶ里研修センター 研修室

第2回：3月27日（土） 午後1時30分～
マキノ土に学ぶ里研修センター 会議室

※上記研修会のお問合せは、

マキノツーリズムオフィスまで
(TEL 28-8002 FAX 20-1024)

